



ムササビとモモンガの春：得意なことで動物の生態を調べよう

(国研) 森林機構 森林総合研究所九州支所

野生動物の生態を調べる方法はたくさんあります。ここでは直接観察、観察カメラ、文献収集という3つの方法で明らかにしたムササビとモモンガの繁殖について解説します。みなさんはどんな方法で野生動物の調査をしたいかな？

直接観察でわかった熊本のムササビの春は早い

GWに熊本市内でムササビを観察していたら繁殖期特有の声や追いかけ行動を確認！
5月5日から7日頃に交尾をしたようだ

奈良県や神奈川県よりも交尾日が1週間も早い！

気温が高い熊本県ではムササビの発情も早く始まるのかも？



カメラはみた！仔モモンガの意外な行動

でも仔モモンガの行動を野生動物用の観察カメラで活動を1日中見てみると...

全てのモモンガは夜行性だよ

これがモモンガ界の常識だ！



なんとビックリ！

生後30日くらい

昼間に動くよ

生後40～45日くらい

昼も夜も動くよ

生後46日くらい以降

夜に動くよ



モモンガ界の常識を覆すエゾモモンガの子どもたち

文献から読み解くニホンモモンガの仔の数の不思議

生活スタイルで子どもの数が違う
これがリス界の常識だ！

でも論文や本から集めたニホンモモンガの出産データを解析すると...
なんと春と夏で子どもの数が違う！両方の生活スタイルの特徴を持つ！

木の上で生活

地上で生活



子どもが少ない

子どもが多い

リス界の常識を打ち破る
ニホンモモンガ